



広報 せんぼく



訓練の成果発揮！！

仙北市消防訓練大会開催

(2ページに記事掲載)



仙北市消防訓練大会

より早く、 より正確に、 各分団が技術を競う

6月27日、仙北市消防訓練大会が、田沢湖カントリーエレベーター駐車場を会場に行われました。

市内の消防団（全10分団）から、小型ポンプ操法の部へ23班が、規律訓練の部へは7分団が出場。各分団とも、日ごろ鍛えたその成果を発揮し、熱気あふれる訓練大会となりました。

各部門の上位3チームが、7月17日に行われる消防協会大仙市仙北市美郷町支部消防訓練大会へ出場します。

主な成績は次のとおりです。

小型ポンプ操法の部

4人一組で小型ポンプを安全に操作し、目標となる火点へと放水する競技。迅速、正確な操作と連携が求められます。



■ 小型ポンプ操法の部 ■	
優勝	第4分団 2班
準優勝	第8分団 1班
3位	第8分団 2班

■ 規律訓練の部 ■	
優勝	第9分団
準優勝	第8分団
3位	第4分団

規律訓練の部

1分団21人編成で8分間の競技時間内に、指揮者の号令により決められた動作を行い、隊列の正確さを競います。



仙北市職員（上級・初級）採用試験受験案内

受験申し込みは8月4日（水）から8月25日（水）まで

■試験区分、採用予定人数および職務内容

試験区分	採用予定人数	職務内容
上級一般行政	若干名	一般的な行政事務に従事します。
初級一般行政	若干名	
初級土木	若干名	土木に関する技術的業務に従事します。

■受験資格

【上級】

昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人。または平成元年4月2日以降に生まれた人で大学卒または平成23年3月卒業見込みの人。

【初級（一般行政・土木）】

昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で短期大学卒業者を含みます。ただし、4年生大学卒業者（見込みを含む）は受験できません。

■試験方法

【第1次試験】

◆教養試験

《上級》 大学卒業程度の一般的知識・知能についての筆記試験。

《初級（一般行政・土木）》 高等学校卒業程度の一般的知識・知能についての筆記試験。

※いずれも、社会、人文および自然に関する一般知識、文章理解、判断推理、数的数理および資料解釈に関する一般知能。5枝択一式、40題、2時間。

◆専門試験

《初級（土木）》 数学・物理・情報技術基礎、土木基礎学力（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学および土木施工についての筆記試験。

【第2次試験】（第1次試験合格者：上級、初級共通）

個別面接により人物についての口述試験。文章表現力などについての作文試験。健康診断書による職務に必要な健康度についての身体検査。

■試験日時と場所（第1次試験）

【日時】 9月19日（日） ・9:00 受付開始 ・10:00～12:00 教養試験 ・13:00～14:30 専門試験（初級土木のみ）

【場所】 ノースアジア大学（秋田市下北手桜字守沢46-1）

※第2次試験は、第1次試験の合格者に通知します。

■受験手続き

【申込用紙の請求】

申込用紙および受験案内は、田沢湖庁舎は総務課職員係、角館庁舎および西木庁舎は各地域センターで交付します。

郵便請求の場合は、封筒のおもてに「職員【上級、初級（一般行政）または初級（土木）】採用試験申込用紙請求」と朱書きし、あて先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（A4サイズ）を必ず同封して、仙北市総務課職員係へお送りください。

【申込手続】

申込書と自己紹介書に所要事項を全部記入し、申込書の受験票部分には最近撮影した上半身、脱帽、正面向き、縦6cm×横4.5cmの写真1葉を貼って、仙北市総務課職員係宛に提出してください。郵送の場合は封筒に「職員採用試験申込」と朱書きし、送付してください。角館地域センター、西木地域センターでは受け付けしません。

■受付期間

8月4日（水）から8月25日（水）まで（土・日曜日を除く平日午前8時30分から午後5時までです。）

※郵送の場合は8月25日必着

■問合せ・受験申込先

仙北市総務課 職員係

〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地 TEL 0187-43-1111

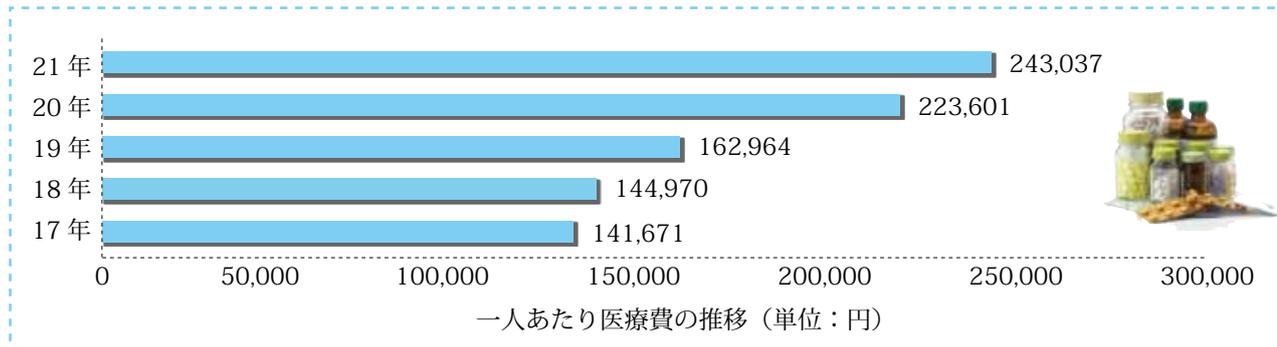
国民健康保険税の税率を改正します

～ 国保の安定運営のためにご協力をお願いします ～

国保制度は加入者の皆さんが支払う一部負担金と国保が支払う医療費で成り立っています。

国保が支払う医療費は、国や県などから補助されるお金と皆さんが納める国保税が財源になっています。

医療費	本人支払い	国保が支払う医療費			
	10～30%	70～90%			
	国保の財源	21年度	国保税 20.4%	国・県・支払基金からの補助金 (国庫・県支出金等) 64.3%	その他 (繰入金・繰越金等) 15.3%
		22年度 (見込み)	国保税 20.7%	国・県・支払基金からの補助金 (国庫・県支出金等) 64.5%	その他(繰入金・繰越金) 10.7%
				基金 4.1%	



国保はいま、厳しい財政状況にあります

上のグラフが示すとおり、国保の医療費は上がり続けています。国保の医療費が上がると、国保税の割合も上がりますが、これまで基金や繰越金を活用し、税金の負担を抑えながら安定運営に努めてきました。

平成22年度の予算も1億円の基金を取り崩して編成し、基金は残り872万円となって底をついています。

今年度も医療費の増加に加え、景気の低迷による税収の減少が見込まれ、歳出に見合う歳入が得られない状況になったため、財政安定のためにやむを得ず税率の改正をすることになりました。

なお、今回の税率改正にあたって、広報4月1日号でお知らせした国保調整交付金の返還にかかる加算金の752万円は、年度内に国保会計に補てんし、税率に跳ね返らないように算定しています。

平成22年度国保税率の改正内容

※平成22年度の納税通知書は、7月中旬に発送します。

区分		改正前	改正後	増減
医療費分	所得割率	6.1%	6.7%	0.6%
	資産割率	25.0%	25.0%	—
	均等割額	21,000円	25,200円	4,200円
	平等割額	18,000円	24,000円	6,000円
	課税限度額	470,000円	500,000円	30,000円
高齢者支援分	所得割率	2.6%	2.9%	0.3%
	資産割率	12.0%	12.0%	—
	均等割額	8,500円	10,800円	2,300円
	平等割額	7,000円	8,400円	1,400円
	課税限度額	120,000円	130,000円	10,000円
介護保険分	所得割率	2.0%	2.0%	—
	資産割率	4.5%	4.5%	—
	均等割額	9,300円	9,000円	△300円
	平等割額	5,400円	5,400円	—
	課税限度額	100,000円	100,000円	—

国保はみんなの医療を守る大切な制度です

国保は病気や怪我のときに、安心して医療を受けるため加入者みんなが助け合う制度です。会社を辞めたとき、誰もが必ず加入する医療のセーフティーネットの役割を担う大切な制度です。加入者の皆さんには負

担をおかけしますが、今後も健診や予防事業、ジェネリック医薬品の利用促進などで医療費の抑制を図りながら国保の安定運営に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

生活習慣病を予防する「特定健診」を受けましょう

高血圧や糖尿病の原因！「メタボリックシンドローム」

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは、内臓脂肪型肥満に加え、高血糖、高血圧、脂質異常のうち2つ以上に当てはまる状態のことで、放置すると動脈硬化が進行し、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病の原因になります。



国保では「特定健診・特定保健指導」を実施しています

特定健診はメタボリックシンドロームとその予備群の発見を目的とした健診と保健師による対象者の生活習慣の改善指導を実施します。

Q1 どこで受けるの？

仙北市の集団健（検）診のなかで実施します。

Q2 対象者は？

国保加入者の40歳から74歳までの方です。

Q3 お金はかかりますか？

国保の加入者は無料です。

Q4 特定健診の内容は？

【基本的な健診】

○身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）

○医師の診察（問診） ○血圧測定 ○血液検査 ○尿検査

【詳細な健診（※）】 ○貧血検査 ○心電図検査 ○眼底検査

（※）医師が必要と認めた場合に実施します。

Q5 メタボリックシンドロームの該当者、予備群とわかったら？

保健師が健診のデータをもとに、症状に合わせた生活習慣を改善するための動機付け支援や積極的支援（特定保健指導）を実施して、症状の改善や予防のお手伝いをします。

みんなの健康が国保を支える力になります

特定健診で生活習慣病を予防し健康を守ることは、医療費による家計の負担を減らすとともに国保の医療費抑制の大きな効果をもたらします。

年に1回の特定健診を忘れずに受けましょう。

ジェネリック医薬品を利用すると薬代が安くなります

～ ジェネリック医薬品を利用して国保医療費の抑制にご協力ください ～

《国保が支払うお薬代は1年間で約4億5千万円！》

仙北市の国保が負担する医療費は年間約21億6千万円（平成21年度）。そのうち、21%が薬（調剤）代になっています。多くの皆さんにジェネリック医薬品を利用していただくことで、ご本人の負担が軽くなり、医療費も抑制されることとなります。医療費が抑制されると国保税が軽減され、国保の財政の健全化に大きな効果をもたらします。

《ジェネリック医薬品とは？》

ジェネリック医薬品とは、低価格なのに、安全性や効き目は新薬と同等と認められている後発薬品のことです。

《薬代が約2割～7割安くなります》

ジェネリック医薬品の価格（薬価）は新薬の約7割となっていて、既に同じ効き目のジェネリック医薬品が数多く販売されていると価格はさらに安くなるため、1つの薬代で約2割から7割安くなります。薬を併用している人や長期間飲み続けている人ほど負担が軽くなります。

《ジェネリック医薬品に変えるには？》

ジェネリック医薬品は、どの医療機関でも扱われているわけではありません。まずは病院や薬局に相談してみてください。その上で、受けた処方せんにジェネリック医薬品への変更不可のサインがあるかどうか確認してください。変更不可のサインがなければ、ジェネリック医薬品に変えることができます。

《ジェネリック医薬品に変えるには？》

仙北市の国保では、昨年9月の保険証更新の際に「ジェネリック医薬品希望カード」を加入者の皆さんに交付しています。処方せんと一緒に薬局に見せれば、ジェネリック医薬品に変更する医師が簡単に伝わります。希望カードやパンフレットは、国保の窓口に着用済みです。希望カードやパンフレットは、国保の窓口に着用済みです。希望カードやパンフレットは、国保の窓口に着用済みです。希望カードやパンフレットは、国保の窓口に着用済みです。



「夜間納税窓口」開設のお知らせ

日中、仕事などで税金を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により納期限までに税金を納めることが困難な方のために納税相談窓口も併せて開設しますのでお気軽にご来庁ください。

■開設日時 8月2日(月) 17:15～19:00

※開設時間内にご都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。

■場所 田沢湖庁舎… 税務課
角館・西木庁舎… 総合窓口課
(正面玄関からお入りください)

■問合せ 仙北市税務課 納税係 TEL 43-1117

※多重債務に関する相談も随時行っていますので、ご遠慮なく来庁またはご連絡ください。

※平成22年8月2日納期限の税目は固定資産税第2期、国民健康保険税第1期、後期高齢者医療保険料(普通徴収)第1期です。また、口座振替日も納期限日と同日ですので、前日までに残高をご確認くださいようお願いします。

7月に

国民健康保険高齢受給者証の更新があります

国民健康保険に加入している70歳から74歳の方がお持ちの「国民健康保険高齢受給者証」が更新になります。

新しい受給者証は7月下旬に自宅に郵送します。

また、「限度額適用・標準負担額減額認定証」も更新になりますので該当となる方には併せて送付します。

70歳未満の方で「国民健康保険限度額適用認定証」

または

「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」

をお持ちの方は更新が必要です

70歳未満で8月1日以降も入院の予定がある方は、「国民健康保険限度額適用認定証」または「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請をすることで入院にかかる医療費の減額認定を受けることができます。

8月1日以降に各庁舎国保担当窓口で手続きをお願いします。

■問合せ 仙北市市民課 国保年金係 TEL 43-3307

まちづくり懇談会を開催します

市長が地域に出向き、市民の皆さんと話し合い、今後のまちづくりに反映させるため、まちづくり懇談会を開催します。

7月は、次の3カ所で実施します。ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

【まちづくり懇談会日程表】

地区	日時	開催場所
田沢湖	7月22日(木) 19:00～	就業改善センター(神代)
角館	7月23日(金) 19:00～	雲沢交流センター
西木	7月25日(日) 19:00～	かたくり館

〔懇談会のテーマ〕

- 市政報告について
- 地域の課題について
- その他

■問合せ 仙北市総務課 TEL 43-1111

第5回

「仙北市明日の県立高校を考える市民会議」 が公開で開催されます

市内の県立高校のあり方、望ましい教育環境について検討を行う市民会議の第5回目が開催されます。

この会議はどなたでも傍聴できますので、関心がある方はお気軽にご来場ください。

【第5回市民会議】

■日時 7月18日(日) 10:00～12:00

■会場 西木総合開発センター 2階集会室
仙北市西木町上荒井字古堀田47番地
(西木庁舎隣)

※傍聴の申し込みは不要です。

■問合せ 仙北市政策推進課 TEL 43-1241

江戸時代の学校

「弘道書院」に関する資料を探しています

文化財課では、秋田藩明德館の分校として明治の初期まで開校した文教施設、弘道書院の調査を今年度からスタートさせます。

弘道書院は、江戸時代後期から明治4年まで旧角館小学校跡（伝承館南側）にあったことや平面図などは残っていますが、明治の火災でほとんどの資料が焼失しています。

このため、弘道書院に関する資料、写真などお持ちの方、心当たりのある方は、文化財課までご一報をお願いします。

■問合せ 仙北市教育委員会文化財課
TEL 43-3384 FAX54-1727

認知症の方を支える家族の集い

認知症の方を自宅で介護されている家族の方々は、大切な人だからこそ様々な悩みを抱えていることが多いと思います。「誰も理解してくれない」「いつまで介護を続けられればいいのか」など、その思いは深く複雑ではないでしょうか。

一人で抱え込んではずらい介護の悩みも、同じような経験をしている人同士で、自由に話すとお楽になります。あなたの参加をお待ちしています。

■日時 8月9日（月）10：00～11：30
■場所 西木総合開発センター
■内容 認知症の介護についてお互い話し合う
■対象 認知症の方を介護している家族
■問合せ 仙北市包括支援センター（西木庁舎内）
TEL 43-2283

米のカドミウム基準値、1.0ppm未満から0.4ppm以下に！

食品衛生法が改正となり、平成23年2月28日から米のカドミウム規格基準がこれまでの1.0ppm未満から、0.4ppm以下になります。

これにより、基準を超えた米を流通させた場合、食品

【湛水管理のポイント】

- 1 出穂前後各3週間（7月15日～8月25日）は水田に常時水を張り、田面を空気に触れさせない。
- 2 むかりやすく秋作業が大変な水田では溝掘りを実施する。

■問合せ 仙北市農山村活性化課 農務係 TEL 43-2206

平成22年8月分から

父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます

母子家庭を対象としていた児童扶養手当について、ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援するため、平成22年8月分から父子家庭にも支給されます。

受給するためには申請が必要です。

■支給対象となる方

次の①～⑤のいずれかに該当する18歳までの子ども（中程度以上の障害がある場合は20歳未満）を養育している父子家庭の父

- ①父母が離婚した子ども
- ②母が死亡した子ども
- ③母が一定程度以上の障害をもつ子ども
- ④母の生死が明らかでない子ども
- ⑤その他（母から1年以上遺棄されている子どもなど）

■支給月額（申請者および扶養義務者の前年中所得状況により決定）

- ・子ども1人のとき（全部支給）41,720円
（一部支給）41,710～9,850円
- ・子ども2人のとき 5,000円加算
- ・3人以上のとき1人につき 3,000円加算

※扶養義務者とは、世帯分離に関係なく同住所に住民登録のある家族全員のことをいいます。

■11月30日までに申請してください。（8～11月分の手当は12月に支給します。）

※対象となると思われる方には、個別に通知（7月20日頃）しますので、ご確認ください。

※通知が届いていないという方は、郵送しますのでご連絡ください。

※新たに支給対象となった（離婚など）ときは、申請が必要です。原則として、申請のあった月の翌月分から支給となり、申請猶予期間（11月30日）の対象にはなりませんので、ご注意ください。

■問合せ 仙北市福祉事務所長寿子育て課
総務企画係 TEL 43-2280

衛生法違反となります。

生産者におかれましては米産地として、消費者に安全・安心な秋田米を届けるため、カドミウム吸収抑制に有効な湛水管理を確実に実施してください。

市役所からのお知らせ

集団検診のお知らせ

＝特定健診 後期高齢者健診 大腸がん検診 前立腺がん検診
 肝炎ウイルス検診 肺がん（胸部総合）検診 結核検診 生活機能評価＝

対象年齢に該当する世帯の方には「検診のお知らせ」「日程表」「受診案内用紙」を配布しています。受診方法など詳しくは、配布された日程表等をご覧ください。転入等で配布されていない方は、保健課、各地域センター、各出張所に日程表がありますので、ご利用ください。市のホームページでも確認いただけます。

「受診案内用紙」をお持ちの方で、集団検診を受けない方は、簡単に理由を記入して、お戻しくださいますようお願いいたします。集団検診受診率を把握するためにも、ご協力をお願いします。

地区	期日	健（検）診会場	地区	期日	健（検）診会場
角館地区	7月23日	金	田沢湖地区	8月20日	金
	7月26日	月		8月23日	月
	7月27日	火		8月24日	火
	7月28日	水		8月25日	水
	7月29日	木		8月26日	木
	7月30日	金		8月27日	金
	8月2日	月		8月30日	月
	8月3日	火		8月31日	火
	8月4日	水		9月1日	水
	8月5日	木		9月2日	木
	8月6日	金		9月3日	金
	8月9日	月		9月6日	月
	8月10日	火		9月7日	火
	8月19日	木		9月8日	水
			9月9日	木	
			9月10日	金	
			9月13日	月	
			9月14日	火	
			9月15日	水	
			9月16日	木	
			9月17日	金	



※特定健診は加入している健康保険組合によって内容や受診方法が異なります。

※大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、肺がん（胸部総合）検診、結核検診、生活機能評価は、医療保険にかかわらず対象年齢の方であれば、受診することができます。

【特定健診・後期高齢者健診・生活機能評価の対象早見表】

加入している保険	40歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	健診相談窓口
仙北市国民健康保険	●特定健診	●特定健診 ■生活機能評価		●特定健診、 後期高齢者健診 →保健課 ■生活機能評価 →包括支援センター
後期高齢者医療保険			●後期高齢者健診 ■生活機能評価	
上記以外の医療保険（社会保険等）	それぞれの医療保険者または勤務先にお問い合わせください。 ※生活機能評価は、65歳以上の方は会場で受けることができます。			

■問合せ 仙北市保健課 TEL 55-1112

水道管漏水調査の実施について

西木町上荒井・小湊野・西荒井地区で配水流量の増加が確認され、その原因として漏水の疑いが生じたため、次のとおり配水管漏水調査を実施することになりました。

つきましては、漏水調査の際に各戸の量水器（止水栓）などに音響棒で直接流水音を聴くため調査員が訪問し、敷地内に立ち入る場合がありますので、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

■漏水調査名

仙北市西木町上荒井・小湊野・西荒井地区漏水調査

■漏水調査地区

仙北市西木町上荒井・小湊野・西荒井地内

■調査期間 7月20日（火）から8月31日（火）まで
9：00～16：00

■問合せ 仙北市企業局工務課 TEL 54-2388

※日中の交通車両の往来に伴い、交通事故防止と騒音を避けるため、夜間に公道路面の調査を実施する場合があります。

「仙北市みんなの庁舎検討委員会」を開催します

市では市役所庁舎のあり方について、総合的な見地から検討するために、「仙北市みんなの庁舎検討委員会」を開催します。この会議は公開で協議が行われますので、関心がある方はお気軽に傍聴してください。

■日時 7月25日（日）14：00～16：00

■会場 田沢湖総合開発センター 大集会室
(仙北市役所田沢湖庁舎となり)

※傍聴の申し込みは不要です。

お気軽にご来場ください。

■問合せ 仙北市政策推進課 TEL 43-1241

仙北水土里（みどり）紀行 「みんなで見学、いろんな農地・水」

—大仙市・仙北市・美郷町の3会場で皆さんをお待ちしています—

平成19年度から農地・水・環境保全向上対策共同活動が実施され、仙北管内に192組織が地域の実情に合わせた活動を行っています。

そこで仙北管内の優良な共同活動事例を見学していただき、地域の皆様に本対策に対するご理解をいただくとともに、各活動組織においては今後の活動の参考としていただくことで、より良い活動となることを目的として開催します。

■日時 7月24日（土）10：00～15：00

各組織で研修の開始時間が違います。事前にお問い合わせのうえお集まりください。

■会場 下記のとおり（実際の活動、または活動内容に関する説明を実施。）

【見学会場】

市町名	地域名	組織名	会場	研修時間
大仙市	仙北	仙北西地区環境保全グループ	大仙市堀見内字寺村西寺村自治会館	13：00～15：00
仙北市	田沢湖	小松・東前郷地区環境保全協議会	仙北市田沢湖小松地内	10：00～12：00
美郷町	千畑	元本堂資源保全活動組合	美郷町浪花字馬場添地内	10：00～12：00

※イベント会場

◎活動写真展 12:00～15:00 ふれあい文化センター（大仙市堀見内）

◎活動関係の製品等紹介 12:00～15:00 ふれあい文化センター前駐車場 テント村（大仙市堀見内）

■問合せ 秋田県農地水環境保全向上対策地域協議会仙北支部

仙北市担当 仙北市農林部農山村活性課 農村整備係 TEL0187-43-2207(内線2302)

大仙市担当 大仙市農林商工部農林振興課 農村整備班 TEL0187-63-1111(内線242)

美郷町担当 美郷町農政課 農村整備班 TEL0187-84-4908(内線2704)

高齢者世帯のみなさんへ

生活実態調査へのご協力をお願い

日頃から、市政にご理解とご協力をいただいておりますことに、お礼を申し上げます。

仙北市では、高齢者の方々がより暮らしやすいまちづくりの実現をめざして事業の計画を進めております。このため、市内にお住まいの65歳以上の方だけで暮らす世帯のみなさんに対して、日々感じておられることや、市に期待されることなどをお聞きするために、実態調査を実施させていただくことにしました。

7月中旬より地域の民生委員か市職員が各世帯を訪問しますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、率直なご意見ご要望などをご回答いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様のご回答内容は、仙北市施策計画の基礎資料として使用し、個々の記入内容を公表するなど、ご迷惑をおかけすることは決してありませんので、安心してご記入ください。

なお、この調査には、地域の民生委員の協力をお願いしております。

平成22年7月

仙北市長 門脇 光浩

【高齢者生活実態調査担当】

仙北市福祉事務所 長寿子育て課 長寿いきがい係 TEL 43-2281 FAX 47-2116

仙北市生涯学習奨励員

地域における生涯学習をさかんにするためには、住民の身近なところで学習活動を奨励・援助する人が必要です。生涯学習奨励員は、そのために設置されているもので、生涯学習に活力を与える『新しいタイプの指導者』として、奉仕の精神に基づく活動が期待されています。

奨励員の皆さんは得意分野で公民館活動の講師やサークル活動の講師、代表者等を務めている方達です。『こんな事してみたい』・『体験してみたい』などありましたらお近くの生涯学習奨励員の方にご相談ください。きっと良いアドバイスがあります。

生涯学習奨励員の方は次の15名です。(敬称略)

会 長	田口 幸治 (田沢湖)		
副会長	赤川 和子 (角館町)	門脇 トキヨ (西木町)	
委 員	大石 光子 (田沢湖)	坂本 邦子 (田沢湖)	
	千田 ミワ (田沢湖)	千葉 薫 (田沢湖)	
	館花 久子 (角館町)	新山 仁 (角館町)	
	茂木 一代 (角館町)	渡辺 勇悦 (角館町)	
	浅利 満子 (西木町)	田代 昌子 (西木町)	
	橋本 敦子 (西木町)	村上 新子 (西木町)	

仙北市社会教育委員

社会教育委員は、社会教育法第15条に基づく委員で、市の公民館長、市民会館長、図書館長の諮問に応じて各種事業の企画実施について調査審議したり、教育委員会の諮問に応じ、社会教育に関する諸計画を立案したり、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができ

ます。社会教育委員の方は次の15名です。(敬称略)

委員長	佐藤 正美 (角館町)
委員長職務代理	齋藤 昭道 (西木町)
委 員	大石 淳 (田沢湖)
	坂本 邦子 (田沢湖)
	鈴木 勝一 (田沢湖)
	田口 由美子 (田沢湖)
	羽根川 覚 (田沢湖)
	小玉 久視 (角館町)
	田村 雄幸 (角館町)
	廣川 浩子 (角館町)
	三浦 栄子 (角館町)
	浅利 重昭 (西木町)
	阿部 陽子 (西木町)
	大澤 博公 (西木町)
	門脇 トキヨ (西木町)

げんき通信⑨

仙北市長 門 脇 光 浩

「^{いのち}生命の田沢湖へ」

たまに田沢湖畔を回って出勤します。ほとりに車を止め、人影のない白浜で課題の解決策に考えを巡らしたりもします。遊覧船の栈橋に立ち、フッと湖面をのぞくと、群れをつくって泳ぐウグイの姿。もちろん魚のことを心配する余裕などありません。人様は厳しい経済状況と雇用環境。ただフッと忘れかけた情熱が、心の中で波立つのを覚えます。

今から70年前まで、田沢湖は杜の湖、魚の宝庫でした。クニマス、ウナギ、コイ、フナ…。ところが国策という名の下（電源開発や開田振興で玉川の強酸性水を流入）で、以降は死の湖と称されるように。辛い事実、目の前の現実です。

自分は、田沢湖再生を政治課題の一つにしています。「どうして田沢湖には魚がないの？」と言う子どもの問いかけから始まった放流事業、故原盛一県議との水源活動、田沢湖に生命を育む会、清掃ボランティア、鳴き砂プロジェクト、丸木舟づくり…。それぞれ活動に参加させていただく度に、次世代には、生態系・田沢湖の再生こそ、昭和に生きた者の責任だ、そんな思いが膨れ上がります。環境型社会を世界が標榜する中、再生活動自体、産業や雇用を生み出す温床にも成り得ます。

今年のだざわ湖祭りには、こんな気持ちで参加させていただくつもりです。

かくのだてフィルムコミッション
ロケーションだより

映像文化の全国的な交流が、

この地を舞台に繰り広げられます！

Japan film commission

ジャパンフィルムコミッション全国総会 in 仙北市

平成22年度ジャパンフィルムコミッション全国総会が、9月29日(水)から30日(木)に仙北市で開催されることになりました。過去には京都などの主要都市で開催されています。仙北市がこの総会の開催地に選ばれた経緯は…。

今年度総会のテーマは「日本らしさ」。「隠し剣鬼の爪」などの時代劇や日本の原風景がある地であること、また、かくのだてフィルムコミッション(坂本洋 会長)の規模的には小さくても積極的な活動をしていることが認められて開催地に選ばれました。

FC全国総会には毎年、全国から100～150人ほどのFC・映像・制作関係者が集まります。

今年にかくのだてFCを中心に実行委員会を編成し、より多くの人々が映像や地域の文化、FCへの理解を深められるプランで楽しんでいただこうと考えています。映像メディアとのつながりや今までに育んだ映画を始めとする映像制作協力の実績は、仙北市の資産のひとつ。深めて広げれば、新たな産業づくりのヒントも生まれます。

市民も参加できるこのイベントがどんな内容で行われるかは、次回以降お知らせいたしますので、ご期待ください。



仙北市で撮影された映像は、地域の資産です

■問合せ かくのだてフィルムコミッション(仙北市観光課内)
TEL 43-3352 <http://kakunodate-fc.jp/>

田沢地域運営体「荷葉」～事業第1号

むらの喫茶店「たざわ」オープン

7月6日、田沢地区の旧田沢コミュニティーホーム内にむらの喫茶店「たざわ」がオープンしました。「地域の皆さんが集まれる場所を」と、田沢地域運営体「荷葉」が約1カ月をかけ同ホーム内の図書室を客室に改装、調理室も整え、この日を迎えました。

オープンに先立ち浦山会長が「取り組んで1カ月、地域の皆さんと行政が力を合わせて実現できた。地域に新しい風を吹き込むことができれば」と挨拶。続いて石山副市長が「認定第一号の地域運営体の第1号の事業。地域の皆さんが考え、動いた事業。皆さんの取り組みに大いに期待します」と挨拶しました。テープカット後、集まった多くの方たちがさっそく店内に入り、オープンを祝う賑やかな声が響いていました。

営業は、当面の間火曜日の10時から14時頃までとし、メニューはコーヒー、紅茶などを150円～350円で提供。今後、利用状況を見ながら営業日、時間を検討していくことにしています。



仙北市観光産業拠点特別区観光戦略会議が公開で開催されました

6月29日、市役所田沢湖庁舎で仙北市観光産業拠点特別区観光戦略会議に公募のあった委員と市長が指名した委員の15名に市長から委嘱状が伝達され、「角館」「田沢湖畔」「乳頭・高原・玉川・水沢」の各特別区の分科会委員を決定しました。

今後、委員の方々に地域の観光振興策を協議・検討し、平成23年度事業に盛り込む施策を提言していただきます。



仙北市観光産業拠点特別区観光戦略会議委員（敬称略）

職名	氏名	分科会
副座長	浜中 明	角館
分科会委員長	田村 雄幸	角館
	佐藤 励	角館
	安藤 大輔	角館
	藤原 里香	角館
分科会委員長	草薨 稔	田沢湖畔
	渡辺 雅宏	田沢湖畔
	畠山 忍	田沢湖畔
	佐々木 達哉	田沢湖畔
	関口 久美子	田沢湖畔
座長	佐藤 貢一郎	乳頭・高原・玉川・水沢
分科会委員長	二宮 誠	乳頭・高原・玉川・水沢
	伊藤 悟	乳頭・高原・玉川・水沢
	草薨 俊一	乳頭・高原・玉川・水沢
	高橋 ユキ子	乳頭・高原・玉川・水沢

花いっぱい運動

にしきのフラワーロード105
一斉植栽

7月4日、「にしきのフラワーロード105一斉植栽」が行われ、地域住民、地域団体、西明寺中学校を含め約300人が参加しました。

参加された皆さんは手慣れた様子で植栽を行い、西木町堂村から西荒井までの国道両側の花壇、約4.6kmにはマリーゴールドの苗があつという間に植えられました。

植えられたマリーゴールドは、7月の終わり頃に咲き始め、9月の中旬頃まで花を楽しむことができます。



高校生の採用枠拡大を地元商工団体に要請

6月24日、仙北地域雇用促進連絡協議会（大仙市、仙北市、美郷町、県仙北地域振興局、ハローワーク大曲・角館）は来春の高校卒業予定者の採用枠拡大と求人票の早期提出を求める要請書を大曲商工会議所など4商工団体に提出しました。



要請は6月21日から来春卒業予定者向けの求人受付が始まった事を受け、高校生の県内就職を促進しようと昨年に引き続き実施したものです。

地元の高校生を代表して、大曲農業高校3年生田口歩さんが「生まれ育ったこの地域で就職したい。私たちにチャンスを与えてください」とあいさつ。仙北市からは、石山副市長が出席し、「活力ある地域社会をつくるには若者の県内定着が必要、出来るだけ多くの子ども達が就職出来るようお願いしたい」と述べ、仙北市商工会千葉会長へ要請書を手渡しました。

ハローワーク角館によると管内の4月の有効求人倍率は、0.26倍で、前年同期に比べ0.09ポイント改善していますが、依然と厳しい雇用情勢が続いています。

仙北市では、今後もハローワークと協力しながら市内企業訪問を実施し求人票の提出を呼びかけて行く予定です。

「仙北市子ども読書活動推進事業」

第1回研修会を開催

6月30日、仙北市子ども読書活動推進事業の一環として小畑信夫氏（図書館・メディア研究所代表）をお招きし「公立図書館と学校図書館の連携を考える」というテーマで講演が行なわれました。



小畑氏は学校図書館の図書館司書を経て、長く司書教育・育成に携わってきた全国のご活躍されている図書館のエキスパートです。

講演には仙北市内の小中学校の教職員と教育委員会関係者、公立図書館（室）職員等が参加しました。

「学校図書館は誰のためにあるか」や「子どもたちが『生きる力』を学んでいくためにはどのような事が必要か」など学校図書館の在り方や公立図書館との連携の重要性を質問形式や事例等を交えながら約1時間半にわたり充実したお話をいただきました。



高校生市内事業所を訪問

6月30日、仙北市・仙北市商工会の共催で、高校3年生を対象とした仙北市事業所視察会が開催され、参加校7校から55人の高校生が参加しました。



当日は、視察会に先立ち、角館交流センターで開会行事が行われ、ハローワーク角館・茂木所長からの就活の現状や企業が求めている人材などについてアドバイスと、「働くことの意義」と題して秋田マナウス経営研究所・齋藤所長より講演をいただき、出発式としました。

今年は、4月に設立した仙北市企業等連絡協議会のご協力もあり、建設業・旅館業・介護施設など幅広い分野を視察することができました。

視察会を終えた生徒達は、各企業の方々からのお話を聞き「希望する職種の範囲が広がった」「就職活動に向けての意識が高まった」などと思いを語ってくれました。

高校生の就職活動は非常に厳しい現状にありますが、自分が目指すものを再確認し就職活動に頑張っていたきたいと思います。

仙北市福祉事務所
社会福祉課からのお知らせ

主任児童委員の変更

角館町（角館地区）担当の主任児童委員が前委員八木沢涼子さんから橋本智美さんに代わり、委嘱状の伝達が行われました。今後、同地区を担当しますのでよろしくお願い致します。



平成22年度
秋田県生涯学習奨励員
協議会長表彰

5月13日、秋田県生涯学習センターで門脇トキヨさん（西木町）が秋田県生涯学習奨励員協議会長表彰を受けました。

これは生涯学習奨励員として通算7年以上在任し、生涯学習の推進に尽力し著しく功績のあった方が対象となるものです。

門脇さんは通算13年以上生涯学習奨励員としてご活躍され、特に郷土芸能の分野で現在もご活躍されています。



大仙・仙北広域圏日本語講座角館会場開講式

6月26日、角館交流センターで日本語講座角館会場（仙北地域）の開講式が行われました。この講座は、国際結婚等により大仙・仙北地域に在住している外国人の方および研修生を対象にし、日本語指導ボランティアの先生にご指導いただいています。開講式では、ご夫婦で参加、子どもと一緒に参加された方など和気あいあいとした雰囲気の中行われました。

講師の先生からは、「日本語を学ぶ事が一番条件だったが、それをクリアしこれからは就職先の事も視野に入れながら講座を行いたい」「外国の方へ地域の観光案内など、ガイドとして活躍できれば・・・」との話がありました。



開講式終了後、情報交換会を行い受講生同士の現状などを話しあい、終日和やかな雰囲気でも過ごしました。

角館会場の講師の先生は次の5名です。（敬称略）

- ・西宮 陽助 ・梁田 育郎 ・鈴木 通明 ・田村 雄幸 ・加藤 千恵子

日本語講座（角館会場）は毎月土曜日、午前10時から12時角館交流センターを会場に行っています。

■問合せ 仙北市教育委員会 生涯学習課 TEL 43-3383

仙北市老人クラブ連合会

健康づくり親睦交流グラウンドゴルフ大会

6月25日、西木町「桜木内川河川公園」を会場に「仙北市労連第5回健康づくり親睦交流グラウンドゴルフ大会」が開催されました。

中生保内クラブ・高田重一選手の力強い宣誓で大会がスタート。192人が競い合いました。



当日は天気もよく、参加者は気持ちよくプレーを楽しみました。結果は次のとおりです。（敬称略）

	順位	氏名	クラブ名	スコア
男子	優勝	草薨 洋	白岩長生クラブ	76
	準優勝	相馬 賢一	蘭田長生クラブ	80
	3位	星宮 忠星	さくらクラブ	80
	4位	川村 昭夫	東雲クラブ	80
	5位	武蔵 達郎	門屋老人クラブ	81
	6位	藤田 利孝	楽悠クラブ	83
女子	優勝	大沢 ハナエ	楽寿会老人クラブ	87
	準優勝	田村 輝	岩瀬クラブ	87
	3位	伊藤 信子	広久内寿会	88
	4位	立木 ユキ子	岩瀬クラブ	89
	5位	佐藤 政子	蘭田長生クラブ	90
	6位	鈴木 チヤ	さくらクラブ	91

ワールドカップ公式球レプリカ

市内小学校に寄贈

6月30日、角館郵便局ではワールドカップ公式球（ジャブラニ）のレプリカボールを角館小学校校へ寄贈しました。贈呈式は校長室にて行われ、角館郵便局の佐々木局長から、角館小学校サッカー部のみなさんに手渡されました。

ゆうちょ銀行、郵便局が、今年開催されたワールドカップの応援企画の一つとして、店頭に展示していたもの。展示期間終了に伴い、地域の子どもたちに公式球を間近に見て、サッカーに親しんでもらいたいと企画されました。今回の角館小学校の他にも、市内各小学校へ、最寄りの郵便局より寄贈されています。



佐々木局長からボールを受け取るキャプテン佐々木将人君と副キャプテンの蝦名直仁君と皆川楓君

JA秋田おばこ農業協同組合から

交通安全指導車が寄贈されました

秋田おばこ農業協同組合（藤村正喜組合長）から交通安全指導車が仙北市に寄贈され、7月2日、寄贈式が田沢湖庁舎前で行われました。



秋田おばこ農業協同組合が進める地域貢献のひとつとして「交通事故防止や、飲酒運転の撲滅など交通安全意識を高め、安心安全な地域づくり」に活用して欲しいと送られました。



西木庁舎に配車され、地域の巡回等、安全確保に活用されています。

「交通事故のない地域作りのために」藤村正喜組合長からキーが市長へ手渡されました

安全功労者内閣総理大臣表彰

生保内幼稚園が受賞

生保内幼稚園では、毎月1回の避難訓練、交通安全教室、保護者や職員とともに子どもの目でみた危険箇所マップ作成や地域のボランティアの方々による園児の見守り活動など、家庭や地域と連携し安全活動を続けてきました。その活動が評価され、安全功労者に贈られる安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞し、7月1日、総理大臣官邸で表彰状を授与されました。

伊藤州子園長

「幼稚園は子どもたちが遊びながら育つところ。子どもたちが幼稚園の生活の中で、いろいろな直接体験をし、それをおして自分たちで危ない所に気が付いたり、身を守る力がついたりすることが大事。交通安全教室やパトロールなど地域の皆さんから協力をいただいたおかげだと思う」

門脇市長

「子どもの目で見た危険箇所を記したマップを作成するなど、長年継続して活動してきた結果だと思う。また、地域の方々の応援があって、この賞をいただいた。これからも子どもたちを見守る目を地域の方々をお願いしたい」



おめでとうございます

白寿のお祝い

6月28日に高田ミヤノさんが、7月5日に菅原マサエさんが99歳の白寿を迎えられ、市からお祝いと花束が贈呈されました。



高田さん



菅原さん

『角館バイパスを歩く会』のお知らせ

～自動車専用道路の**最初で最後**のお散歩～

開通前の角館バイパスを歩いてみませんか！

7月31日（土）15：00から角館バイパスの一部が開通します。

開通後は自動車専用道路となるため、歩行できる最後のチャンスです。ふるってご参加を。

- ◇開催日時 7月24日（土）9：00～12：00（※小雨決行）
- ◇内 容 ①角館バイパス開通区間のフリーウォーキング（往復2.4km）
②お楽しみコーナー（金魚すくい、水ヨーヨーなど）
③建設機械の体験搭乗
- ◇会 場 角館バイパス小勝田ランプ付近
- ◇参加料 無料（小学生以下は保護者同伴）
- ◇駐車場 角館国道維持出張所構内
- ・主催 仙北市 ・協力 国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所
- ・協賛 秋田県仙北地域振興局、角館バイパス安全衛生協議会
- 問合せ 仙北市建設課 佐々木・武藤 TEL 43-2294

お楽しみ広場②

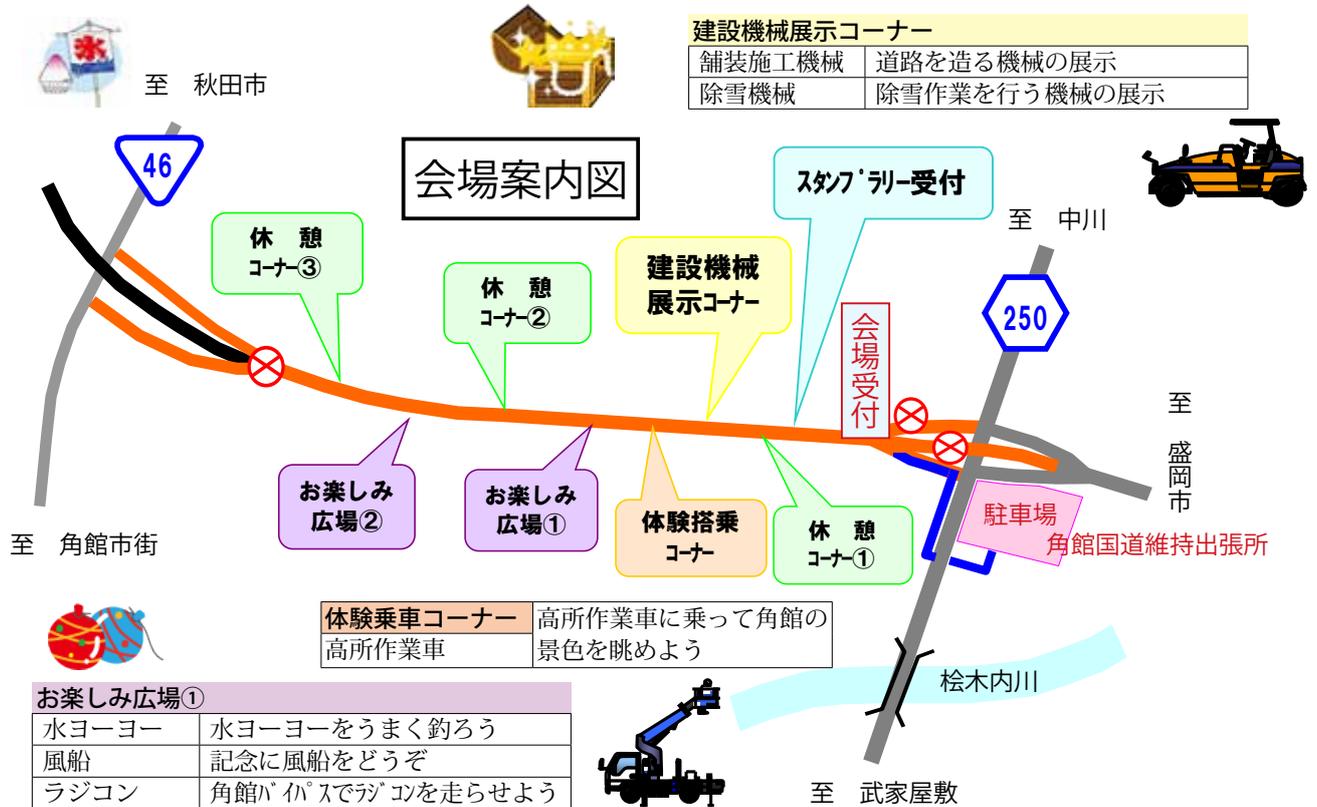
かき氷	かき氷で涼しく
わた菓子	あまいわた菓子
金魚すくい	たくさんつかまえよう

スタンプラリー

記念品およびお菓子のプレゼント	受付が終わったらおいでください
スタンプカードと抽選券の受け渡し	スタンプ3個で抽選券と交換します
景品抽選会場（11:30から）	抽選で景品が当たる（抽選番号に注目）

建設機械展示コーナー

舗装施工機械	道路を造る機械の展示
除雪機械	除雪作業を行う機械の展示



体験乗車コーナー	高所作業車に乗って角館の景色を眺めよう
高所作業車	

お楽しみ広場①

水ヨーヨー	水ヨーヨーをうまく釣ろう
風船	記念に風船をどうぞ
ラジコン	角館がハイスでラジコンを走らせよう

休憩コーナー①、②、③

各休憩コーナーには、補給所、喫煙所、お手洗いを用意してあります。

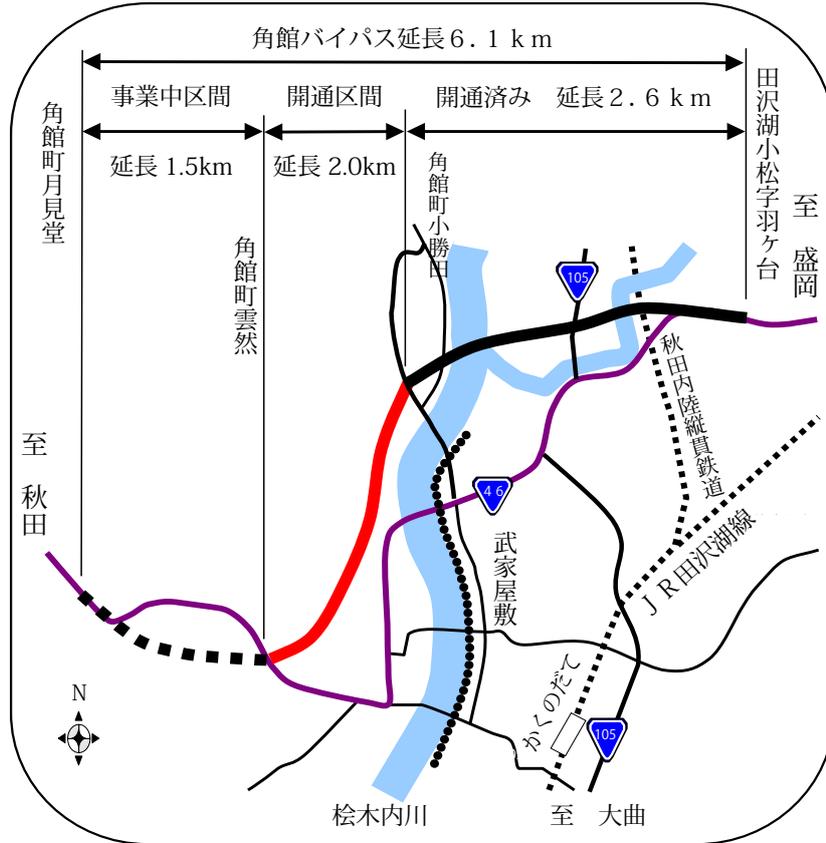
— 開通区間（延長2.0km）

— 会場までの通路

（会場へは駐車場の角館国道維持出張所より徒歩で5分程度かかります）

7月31日(土) 15:00から

角館バイパスが一部開通、利用できます！



平素より、角館バイパスの工事に関しまして、地元関係者をはじめご通行の皆様にご協力を頂いていることをこの場を借りてお礼申し上げます。

平成19年8月に開通した、仙北市田沢湖小松字羽根ヶ台～角館町小勝田、延長2.6 kmに引き続き、この度、角館町小勝田～角館町雲然、延長2.0 kmが7月31日(土)午後3時に開通します。

開通により、全国的に有名な「角館さくらまつり」や、これから迎える行楽シーズンの観光客増加による渋滞の緩和が期待されます。

※ 自動車専用道路ですので歩行者、自転車および125cc以下のバイク等は通行できませんのでご注意ください。

問合せ先 国土交通省 秋田河川国道事務所
工務第二課 船木、阿部 TEL 018-864-2287
建設監督官 岡本 TEL 018-823-4167

仙北市民の皆様へ

仙北市民浴場 東風の湯

営業再開のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。過日、当社が管理運営致します、「仙北市民浴場東風の湯」の浴槽内より、国が定める基準値を超えたレジオネラ菌が検出されたため、六月十日より自主休業の措置をとらせていただきました。

休業期間中は、市民の皆様並びに関係各位に多大なご迷惑、ご心配をお掛け致しましたこと、心よりお詫び申し上げます。

休業期間中におきましては、大仙保健所の指導のもと、浴槽、配管等の洗浄消毒作業を実施させていただきました。再度、水質検査を行った結果、同菌は検出されず、また、大仙保健所の安全確認もなされたことから、営業を再開させていただく運びとなりました。

今後は、万全の管理体制を確立し、安心安全にご利用いただける施設づくり目指し、社員一丸となって管理運営に当たらせていただきますので、今後とも皆様の変わらぬご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

株式会社アロマ田沢湖

第2回仙北市観光産業拠点特別区観光戦略会議が公開で開催されます

仙北市観光産業拠点特別区観光戦略会議を公開で開催します。第2回は田沢湖畔、角館、乳頭・高原・玉川・水沢各拠点特別区の分科会で話し合われた地域の特性について報告します。関心のある方はお気軽に傍聴してください。

- 日時 8月2日(月) 13:30～15:30
- 場所 角館交流センター 第1研修室
- 問合せ 仙北市観光課 TEL 43-3352

平成22年度特別支援教育かがやきミーティング

講演や実践発表を通して、特別支援教育を理解していただくとともに、関係者の連携を深めます。特別支援教育に関心のある方はどなたでも参加できます。

- 日時 8月4日(水) 13:30～16:50
- 開場 横手市浅舞公民館
- 内容 講演『『特別』ではない やさしい授業づくり』
講師 大城政之氏 他 実践発表
- 申込・問合せ
南教育事務所仙北出張所 TEL 0187-63-3477

100キロマラソン一般ボランティア募集

今年も9月25日(土)26日(日)と100キロチャレンジマラソンが開催されます。

つきましては、広く仙北市民からボランティアを募集いたします。全国から参加するランナーとふれあいましょう！

- 応募締切 7月23日(金)
- 受付時間 9:00～16:00
- 申込・問合せ 仙北市体育協会(勤労青少年ホーム内)
TEL 54-3474

「風のがっこう」参加者募集！

風のがっこうは、お手伝いと遊びのがっこうです。

- 日時 7月28日(水)
10:00～15:30(わらび劇場前集合・解散)
- 内容 大豆畑の草取りお手伝い・ブルーベリーの摘み取り・遊び
- 参加費 一人500円(昼食代)
- 対象 小・中学校(幼児は保護者同伴)
- 主催・申込 NPO法人アート夢ネットあきた
TEL 44-3970 FAX 44-3318

桧木内川の鮎を使った新作料理・菓子の商品発表会開催

横町さくら通り会では、昨年好評いただいた「日本一大きい西明寺栗」を使った新商品に続き、今年は桧木内川の鮎を使った「殿様あゆ」料理とお菓子を開発しました。

この商品の発表会を下記のとおり開催します。

- 日時 7月25日(日) 13:00～16:00
- 会場 角館プラザ 1階催事場
- 出展参加業者 料理店13店 菓子店7店(予定)
※試食・販売コーナーもあります。
- 当日は桧木内川で全県あゆ釣り大会も開催されます。
- 問合せ 角館プラザ内鮎事業事務局
TEL 54-2727

N T T 東日本発行の電話帳を配達・回収いたします

N T T 東日本秋田支店では、8月中に順次、新しい電話帳(平成22年9月発行)を各ご家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取り替えますので、配達員へお渡してください。

N T T では、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、ご不在時等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、下記「タウンページセンタ」までご連絡ください。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンタまでご連絡ください。

- 問合せ タウンページセンタ TEL 0120-506-309

第5回仙北市長杯争奪野球選手権大会参加チーム募集！

仙北市野球連盟では、平成22年度第5回仙北市長杯争奪野球大会の一般参加チームを募集しています。

仙北市に在住の野球好きの幅広い年齢層の方を対象としています。“息詰まる熱戦”展開してみませんか！

- 大会日 7月24日(土)～25日(日) 予定
- 会場 落合運動公園落合野球場他
- 問合せ 仙北市野球連盟事務局 小松誠一(TEL 54-2241) まで

田沢湖水害から50年 市民フォーラム

昭和35年8月3日、田沢湖地区を襲った集中豪雨により15名の尊い命を奪われ、甚大な被害を受けてから、今年で50年になります。水害の恐ろしさや災害から身を守る為に何をすべきか、この集いを通じて皆さんと一緒に考えましょう。

- 日時 8月1日(日) 12:30 開場 13:00 開演
- 場所 仙北市立生保内小学校体育館(入場無料)
- 内容
 - ・公演「田沢湖水害は私たちに何を語っているか」
 - ・紙芝居～昭和35年8月3日を振り返る～
 - ・パネルディスカッション
「田沢湖水害被害者と語る」
 - ・福井恵介ミニコンサート
- 主催 安心・安全空間づくり実行委員会
- 共催 NPO法人癒しの溪流・里・まちネット
- 問合せ 田口まで(TEL 090-4049-9502)

会員募集中！ 仲間の輪を広げてみませんか

仙北市身体障害者協会・田沢湖支部では、会員を募集しています。身体障害者手帳をお持ちの方の入会をお待ちしています。当協会は、障害者への理解を高められるよう共に力を合わせて活動している会です。

あなたの活動の場が広がります。是非、ご入会ください。

- 年会費 1,000円
- 申込先 仙北市身体障害者協会・田沢湖支部
(事務局：社会福祉協議会内)
TEL 43-1369 FAX 43-1373

※ご連絡いただければ、こちらからお伺いします。

平成22年度巡回教育相談活動

子どもの発達や気になる行動への対応、就学に関する相談等について主に保護者を対象に教育相談を行います。

- 会場・期日
 - ・大仙市大曲交流センター
前期8月17日(火) 18日(水) 後期10月27日(水)
 - ・仙北市角館交流センター
前期7月29日(木) 後期10月15日(金)
- 問合せ・申込方法 教育研究室(TEL 43-3387)にお申し込みください。「教育相談表」に必要事項を記入の上、当日会場に持参してください。※当日はできるだけお子さんと一緒においでください。

角館調停協会 無料調定相談

家庭内トラブルや消費者金融に関する問題、土地や建物をめぐる争い、金銭貸借、交通事故などの相談に応じます。相談内容の秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

- 日時 7月21日(水) 10:00～15:00
- 場所 角館簡易裁判所(仙北市角館町小館77)

多重債務無料相談会を開催します

- 開催日 8月8日(日曜日) 10:00～16:00
※予約制
- 会場 仙北地域振興局(大仙市大曲上栄町13-62)
- 相談方法 弁護士が面談で相談を行います
- 費用 無料
- その他
 - ・借金の契約日や金額が分かる書類が必要となります。
 - ・無料相談後に専門家に法的処理を依頼する場合は、費用がかかります。ただし、費用の支払いが難しい場合も、活用できる制度がありますのでご相談ください。
- 予約先 仙北地域振興局 TEL 0187-63-5114
※8月5日(木)までに予約が必要です

登記相談所のお知らせ

秋田地方法務局角館出張所の統合に伴う、旧角館出張所管轄区域内における登記相談所が下記の日程で行われます。

- 時間 9:00～12:00
- 期日・開場
 - 8月11日(水) 仙北市役所角館庁舎
 - 9月15日(水) 仙北市役所西木庁舎
 - 10月13日(水) 仙北市役所田沢湖庁舎
- ※以降の開所日については随時広報に掲載いたします。

「秋田県合同就職面接会」開催のお知らせ

平成23年3月に大学、短大、高専、専修学校等を卒業予定の学生を対象に、「秋田県合同就職面接会」を開催します。(入退場自由。入場無料)

- 日時 9月13日(月) 13:00～17:00
(受付：正午から)
- 会場 秋田ビューホテル(秋田市中通2-6-1)
- 問合せ 秋田県産業労働部雇用労働政策課
Aターナー・若年者支援班
TEL 018-860-2335 FAX 018-860-3833

平成22年度 仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会

■日時 10月2日(土) 10:00～14:00

■場所 角館交流センター

■内容

【第1部】講演会

講師 障害者お笑い芸人 ホーキング青山さん
手話通訳と要約筆記による同時通訳あり

【2部】ステージ発表 作品展示

※入場は無料です。

皆さんのお越しをお待ちしています。

募集！一障がい者の皆さんー

障がい者ふれあい芸能文化発表会への参加をお待ちしています。

この機会に皆さんに披露したいものなら何でもOKです。

◎ステージ発表 合唱、演奏、伝統芸能、日本舞踊、創作ダンス 他

◎展示作品 絵画、彫刻、書道、写真、工芸、手芸、CGアート、俳句、短歌、詩 他

■応募締切 9月17日(金)

■応募先・問合せ 実行委員会事務局

指定障がい福祉サービス事業所 愛仙にじ

仙北市西木町門屋字漆原 93-4 TEL 47-3001

※ステージ発表・展示作品を出品される方には、申込用紙等を準備しています。

障がい者の皆さん、たくさんの応募お待ちしております。

自宅がキャンパス「放送大学」 学生募集(10月入学)

～1科目からでも学べます～

～入学試験はありません～

放送大学はテレビラジオ(スカパー!HD)で授業を行う、正規の大学です。

教養学部には大学卒業を目指す全科履修生、短期間の在学で自分の好きな科目を学習する選科履修生・科目履修生の3種類があり、高校を卒業していない方にも学士(教養)取得の道が開けています。

大学院(修士選科生は1年間在学、修士科目生は半年間在学)は高度で専門的な知識・技術の習得を目指す、企業・自治体職員の研修に最適です。

■募集期間 8月31日(火)まで

■資料請求・問合せ 放送大学秋田学習センター

TEL 018-831-1997 <http://www.ouj.ac.jp>

トラトラへっぼこ大ぼうけん 劇団わらび座ミュージカル

命の尊さ、環境を大切に思う気持ちを育む環境劇。お子様だけでなく、環境やお芝居に興味のある方は、下記までご連絡ください。

■日時 7月31日(土)

開場 13:00 開演 13:30 上演時間約50分

■会場 仙北市民文化会館(入場無料)

■申込・問合せ 秋田県生活環境部環境管理課

TEL 018-860-1571

仙北市環境防災課 TEL 43-3308

秋田県国民健康保険団体連合会 夏休み「健康づくり絵画コンクール」

秋田県国民健康保険団体連合会では、県内小学生から「健康づくり」をテーマに描いた絵を募集します。

■締切 9月10日

■応募方法

・四つ切サイズ(38cm×54cm)の画用紙に自由に描く(絵と一緒に文字や標語を入れても可)。

・画材はクレヨン、絵の具。

・裏面に絵のタイトル、名前、学校名、学年、保護者の名前、住所、電話番号を明記する。

発表はホームページ(<http://www.akita-kokuhoren.or.jp/>)上で11月下旬に発表(受賞者には通知)します。

応募者全員に記念品を、最優秀賞ほか入賞者に賞状と図書カード贈呈します。入賞作品の中からテレビCMおよびカレンダーポスターに使用。入賞作品はホームページに掲載します。応募作品は第133回秋田県種苗交換会場に展示します。

■問合せ 秋田県国民健康保険団体連合会

事業企画課企画調査班 TEL 018-862-6585

第9回進む少子高齢社会を考える みんなの集い

■テーマ 「家庭や地域、学校で子育ての悩みや問題とどう取り組むか」

■内容 1 高校生の社会奉仕の体験披露(西仙北・秋田修英・大曲農業高校)
2 参加者みんなで子育て問題を本音で語り合うグループ討議

■日時 8月5日(木) 13:00～16:30

■会場 大仙市大曲交流センター(入場無料)

■問合せ (社)秋田県高齢者福祉支援協会

仙北地域支部 TEL 0187-63-2557

平成22年度秋田県国民健康保険団体連合会 職員採用試験

- 採用予定人数 上級 若干名
- 職務内容
国民健康保険診療報酬等審査支払事務
介護給付費審査支払事務
保健事業（特定健診・特定保健指導の支援事業）など
- 受験資格
平成23年3月に4年制大学卒業見込みの者または
大学卒業後3年以内の者
- 試験内容
(1) 第1次試験（筆記試験）
大学卒業程度の一般的の筆記試験
(2) 第2次試験（口述試験・作文）
第1次試験合格者に対して行います。
- 受付期間 7月23日（金）～8月16日（月）
- 試験日時 【第1次試験】 9月19日（日）
受付開始 9:00 試験説明 9:50
教養試験 10:00～12:00
- 【第2次試験】 第1次試験合格者に連絡します。
- 第1次試験会場
ノースアジア大学（秋田市下北手桜字守沢 46-1）
- 合格発表 第1次試験10月中旬（合格者に通知）
- 受験申込用紙の請求先・問合せ
秋田市山王四丁目2番3号（秋田県市町村会館内）
秋田県国民健康保険団体連合会総務課
TEL 018-862-6864
※申込書を郵送希望する場合、「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きのうえ、宛先を明記し120円切手貼付の返信用封筒（A4判）を同封して請求すること。
なお、受験票は受付後郵送します。（8月23日（月）までに受験票が到着しない場合はご連絡ください。）

保養所「五輪荘」 一般競争入札

- 秋田県市町村職員共済組合所有の不動産（土地・建物）を一般競争入札により売却します。
- 物件 大滝温泉 保養所「五輪荘」
大館市軽井沢字五輪岱 65
- 入札申込締切日 9月15日
- 入札日 9月27日
※入札に関する詳細は、組合ホームページをご覧ください。
- 問合せ 秋田県市町村職員共済組合
TEL 018-862-5262
ホームページ <http://www.kyosai-akita.jp/>

秋田で働く医師を募集しています

【ドクターバンク】

秋田県内の医療機関で勤務を希望する医師に対し、就職先を斡旋・紹介します。

【県職員採用】

医師を県職員として採用し、自治体病院等での派遣勤務（3年）と、医療・研究機関での有給による研修（1年）のローテーション勤務を行うものです。

皆様のご親類や同級生など、秋田県内で医師として勤務したい方がいましたら情報をお寄せください。

秋田県のホームページにも掲載しています。

（<http://www.pref.akita.lg.jp>）

お気軽にお問い合わせください。

■連絡先 秋田県医師確保対策室

TEL 018-860-1410 FAX 018-860-3883

E-mail ishikakuho@pref.akita.lg.jp

メモリアルMY花火を 打ち上げてみませんか？

8月17日（火）に行われる「第15回戸沢氏祭花火大会」で皆さんの記念花火を打ち上げてみませんか？

お孫さんの誕生や結婚祝い、成人祝いなどの記念に、また大切な人へ伝えたい気持ちをメッセージと共に真夏の夜空に打ち上げる大輪の花に想いを託して伝えてみませんか？



■打上費用 一口 10,000円

■打上内容 料金の範囲で趣向を凝らしたものになります（5号玉1発・4号玉と2号玉のセット等）

※打ち上げ前にはメッセージを読み上げてご紹介します。

■申込期日 8月6日（金）まで

※応募多数の場合には、抽選となります。

■申込方法 申込用紙をダウンロードのうえ、必要事項を明記し郵送またはファックスで申し込みください。

■問合せ 戸沢氏祭実行委員会事務局

（仙北市観光課内）TEL 43-3352 FAX 54-4102

広報せんぼくでは、地域イベントや情報などを募集しています

広報せんぼく 2010年7月16日号 No.62

■発行・編集 仙北市役所 総務部総務課文書広報係

■〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 30番地

■発行 1日・16日 ■印刷 株式会社印刷

■TEL0187 (43) 1111

■FAX0187 (43) 1300

■E-Mail semboku@city.semboku.akita.jp

■URL <http://www.city.semboku.akita.jp/>

仙北市は、市民をがんから守りたい!

「仙北市 大腸がん撲滅キャンペーン」いよいよスタート!



市民をがんから守りたい!

その一心で「仙北市 大腸がん撲滅キャンペーン」をスタートします。

大腸がんは早期発見で治すことができる病気です。まずは大腸がん検診の重要性を訴え、検診受診率の飛躍的向上と、それによる死亡率の減少を目指します。

さらに、最先端の大腸がん検診の精度を高める研究の一環として、大腸がんの世界的権威である昭和大学病院の工藤進英先生と、国立がん研究センター研究班の力強いサポートをいただき、大腸がん検診のご理解と受診率向上のために様々な取り組みを行います。

40歳以上の住民の皆さんは、毎年、必ず大腸がん検診を受けてください。

そして、対象者の方はぜひ、大腸がん検診の精度を高める研究にもご参加ください。

この研究は対象となる仙北市住民全員の協力が必要です。

もちろん、私も受診します。

仙北市長 門脇 光浩

7月23日(金)から角館地区の集団検診が始まります。詳しくは、下記「仙北市市民福祉部 健康管理センター」までお問い合わせください。

仙北市は、「がん」から市民を守りたい!

仙北市は「日本一住みやすい町」をめざして市の事業として「がん」撲滅に取り組みます。



詳しくは「仙北市市民福祉部 健康管理センター」まで。

TEL.0187-55-1112

月曜日～金曜日 9:00-17:00 (祝日・年末年始を除く)